



# STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2009 推進ニュース

## — 介護ウェーブの “Big Wave” をおこそう! —

### 「介護ウェーブ2009」の基本方針を具体化し取り組みを開始しよう

## 60人の街頭宣伝で署名516筆 道行く市民が次々と署名 久しぶりの街頭行動は、大反響でした!! (北海道連絡会)



新しい署名用紙「介護される人もする人もみんな笑顔に！介護保険の見直し・改善を」のお披露目を兼ねて、9日札幌PARCO前で、久しぶりの街頭宣伝にとり組みました。

30人が参加した勤医協在宅をはじめ、いつくしみの会、道勤医協、福祉保育労、医労連、勤医労、社保協などから60人以上が参加して、4つ角すべてに人が立ち、道行く市民に訴えました。スピーカーも、新人を含めて現場職員が「私はヘルパーとして働いています」ときりだして、職場の実態をアピールしました。署名には、高齢者だけでなく、小さな

お子さんを連れた家族連れや若者たちもどんとどんと応じてくれて、介護問題に対する関心の高さを示していました。結局1時間の行動で寄せられた署名は516筆に達し、参加者の大きな励みとなりました。(介護に笑顔を！北海道連絡会ニュース No.18 2009.05.11 より)

### ④きぼうある明日へ、④ずっと介護職のほこりをもって、④なかまと共に頑張ろう

## 「き・ず・な」を深くした介護総会を開催 (福井民医連)

福井民医連の介護総会を開催しました。毎年、介護スローガンを介護委員会で知恵を出しあい、わかりやすく元気がでるスローガンとして決定しています。今年は、

「④きぼうある明日へ、④ずっと介護職のほこりをもって、④なかまと共に頑張ろう」です。

福井民医連では、2年前、介護制度の困難性もあり、介護職の退職が続きました。昨年はその事態を介護職員で受け止め、「やりがいを持って、楽しい介護をしたい。仲間を止めさせない職場をつくろう」「やりがいがある介護をするために介護制度をかえよう！」と介護ウェーブに立ち上がり、署名や街頭宣伝にも奮闘しました。孤独な介護職員をつくらない！と職場づくりにも力を注いできました。教育・安全・介護学生の3つの委員会を建て直し手活動し、地道に学び・交流し、介護ウェーブに立ちあがった1年でした。また、介護活動報告会も一緒に開催。9演題が報告され、きらりと輝く介護実践をみなで確認し、つらいこともあったけど、頑張ったよね。と一人ひとりが確信できました。最後に、スローガン「き・ず・な」を確認し、さらに輝く介護集団として頑張ろうと元気がでる総会となりました。



(2009.05.23 福井民医連 島崎恵子さんより)

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp